

笑う警官 (2009)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪 サスペンス

製作国 日本

時間 122分

初公開日 2009/11/14

公開情報 東映

【キャッチコピー】

追うも警官、
追われるも警官。

【解説】

北海道警察の汚職事件をヒントに人気作家・佐々木譲が書き下ろした“道警シリーズ”第1作の同名小説を映画化したクライム・サスペンス。角川春樹が1997年の「時をかける少女」以来12年ぶりにメガホンを取り、ある殺人事件で濡れ衣を着せられた同僚の無実を証明するため真相を追究する刑事たちによって警察の暗部が浮き彫りになっていくさまを緊迫感溢れるタッチで描き出す。主演は「ハゲタカ」の大森南朋。共演に「余命」の松雪泰子、お笑いコンビ雨上がり決死隊の宮迫博之。

北海道警察による組織ぐるみの裏金工作疑惑が浮上、その真偽を問うべく現職警官が証言台に立つ“百条委員会”が10月23日、午前10時に開かれることとなった。その2日前。札幌市内のアパートで女性の変死体が発見される。被害者は元ミス道警の水村巡查。そして22日、上層部が異様に迅速な対応を取るという態勢の中、元交際相手の道警・津久井巡查が容疑者に拳がり、異例の射殺命令が下されるのだった。過去にある任務で津久井に協力した第一課の佐伯は、この一連の動きに違和感を覚え、元道警警察官がマスターを務めるバーへ同僚たちを呼び集める。今回の事件と翌日行われる百条委員会の関連性を勘繰る佐伯たち。するとバーの奥から、津久井本人が姿を現わす。また、彼は百条委員会にも呼ばれていた。佐伯たちは無実を主張する津久井を信じ、秘密裡に捜査を開始するのだが…。

【クレジット】

監督	角川春樹		
製作	角川春樹		
企画	海老原実		
	遠藤茂行		
プロデューサー	川崎隆		
	野村祐人	Eugene Nomura	
原作	佐々木譲		
脚本	角川春樹		
撮影	仙元誠三		
美術監督	稲垣尚夫		
編集	板垣恵一		
音楽	大島ミチル		
音楽プロデューサー	石川光		
主題歌	ホイットニー・ヒューストン	Whitney Houston	『夢をとりもどすまで』
照明	渡辺三雄		
録音	西岡正巳		

監督補	橋本匡弘		
プロダクション統括	伊藤満		
出演	大森南朋		佐伯宏一
	松雪泰子		小島百合
	宮迫博之		津久井卓
	忍成修吾		新宮昌樹
	螢雪次朗		植村辰男
	野村祐人	Eugene Nomura	町田光芳
	伊藤明賢		岩井隆
	平山祐介		
	是近敦之		
	村杉蟬之介		
	諏訪太郎		
	並樹史朗		
	宝積有香		
	山口祥行		
	乙黒えり		
	大友康平		マスター
	大和田伸也		
	中川礼二		
	松山ケンイチ		(カメオ出演)
	平泉成		(カメオ出演)
	矢島健一		浅野貴彦 生活安全部長
	鹿賀丈史		石岡正純 刑事部長